

選択性茎葉処理型除草剤



ワンサイドP[®] 乳剤

イネ科雑草
10葉期まで
(大豆)

特長1 優れた作物選択性!

イネ科以外の作物には影響がありません。

特長2 素早い吸収で優れた耐雨性!

雑草茎葉部から速やかに植物内へ取り込まれるので、薬液が乾けば降雨の心配はありません。

特長3 根までしっかり枯らす!

除草効果の発現は比較的緩やかですが、植物体内で有効成分は速やかに成長点及び分裂組織へ移行します。処理1週間後には新葉の退色、赤色化が見られ、根までしっかり枯れていきます。だから、散布翌日のカルチ作業(すき込み)もOK!

特長4 大型イネ科雑草もお任せ!

ススキ、チガヤのほか外来雑草ジョンソングラス(セイバンモロコシ)もしっかり枯らします。



イネ科雑草を防除する。確かな選択で応える。

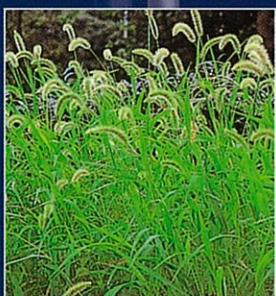
ワンサイドP乳剤で効果のある主な雑草



ヒエ



メヒシバ



エノコログサ



シバムギ



チガヤ

適用作物と使用方法

平成28年10月5日付の登録内容に基づいています。

作物名/適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量		総使用回数*	使用方法	適用地帯																				
			薬量 (mℓ)	希釈水量 (ℓ)																							
だいず	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く) シバムギ、レッドトップ	イネ科雑草8~10葉期	収穫60日前まで	100	1回	雑草莖葉散布	全域 (北海道を除く)																				
		イネ科雑草5~8葉期						25~100																			
		イネ科雑草3~5葉期						75~100																			
えだめ		イネ科雑草5~8葉期	収穫45日前まで	100			70~100	1回	雑草莖葉散布	全域																	
			イネ科雑草3~5葉期	収穫60日前まで			25~100																				
あずき		イネ科雑草3~5葉期	収穫45日前まで	75~100			70~100			1回	雑草莖葉散布	北海道															
いんげんまめ			収穫90日前まで										75~100														
てんさい		イネ科雑草3~8葉期	収穫前日まで									50~100	70~100	2回以内	雑草莖葉散布	北海道											
ぼれいしょ			収穫30日前まで														70~100										
たまねぎ		イネ科雑草3~5葉期	収穫45日前まで													50~100	100	2回以内	雑草莖葉散布	全域							
だいこん			収穫21日前まで																		100						
にんじん		イネ科雑草3~5葉期	収穫30日前まで																	70~100	100	1回	雑草莖葉散布	北海道			
キャベツ	収穫90日前まで		100																								
ブロッコリー	イネ科雑草3~5葉期	収穫後~定植まで	75~100		70~100	1回																		雑草莖葉散布	北海道		
アスパラガス		収穫21日前まで																								70~100	
にんにく	イネ科雑草3~5葉期	収穫30日前まで						50~75	70~100																1回	雑草莖葉散布	北海道
やまのいも		収穫60日前まで																									
せんきゅう	イネ科雑草3~5葉期	収穫90日前まで		200~300			100~150			2回以内	雑草莖葉散布																全域
いちご (親株床)		収穫後~定植まで																									
トマト	イネ科雑草3~5葉期	収穫21日前まで										300~500	100~150	2回以内	雑草莖葉散布												全域
かんしょ		収穫60日前まで																									
かんきつ	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	春季~夏季 草丈20cm以下														200~400	100~150	2回以内	雑草莖葉散布								全域
	チガヤ、ススキ等の 多年生イネ科雑草	春季~夏季 草丈30cm以下																									
水田作物 (水田畦畔)/ 水田畦畔	一年生イネ科雑草 キシュウスズメノヒエ	草丈30cm以下																		200~400	100~150	2回以内	雑草莖葉散布				全域
いぐさ	水田一年生イネ科雑草	落水後 イネ科雑草3~5葉期																		100~200							
日本芝	ペントグラス	芝休眠期	150		100~150	2回以内														雑草莖葉散布				全域			
桑	イネ科雑草3~5葉期	イネ科雑草3~5葉期	75~100																								
つつじ類・つばき類 とちのき・さくら まつ・しゃりんばい	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く) シバムギ、レッドトップ	草丈20cm以下	100~200					100~150	3回以内															雑草莖葉散布	全域		
樹木等/ 公園・堤とう・庭園 駐車場・道路・運動場 宅地・のり面等	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	草丈20cm以下	150~300																							100~150	3回以内
	多年生イネ科雑草	草丈30cm以下	400~600																								

*本剤およびフルアジホップ、フルアジホップPを含む農薬の総使用回数

上手な使い方

- 適期処理により、十分な効果を発揮させましょう。**
一年生イネ科雑草を防除する場合、雑草葉令が3~5葉期に散布すると最も高い効果を発揮します。また、多年生イネ科雑草を防除するときは、草丈を指標とし、適期に散布してください。
- 他剤との組合せ等で上手に除草しましょう。**
本剤は、イネ科雑草が優占する場面で使用することをお勧めします。広葉雑草やカヤツリグサ科雑草を同時に防除するには、これらの雑草に有効な除草剤との組合せで使用してください。
- 効果を十分に見とどけましょう。**
散布後完全枯殺までには、約3週間程度かかる場合があるので、誤ってまき直すことのないよう注意してください。
- 展着剤の加用について。**
畑地での一年生イネ科雑草の防除には特に展着剤を加用する必要はありません。多年生イネ科雑草の繁茂する場合や緑地管理分野では、展着剤を加用すると除草効果がより安定します。

⚠ 使用上の注意

- 周辺の有用植物に対して注意を払いましょう。**
本剤の散布液がイネ科作物にかかると薬害を生じやすいので、周辺にイネ科作物がある場合、薬液が飛散しないように十分注意してください。
- だいこんの間引き菜、つまみ菜には使用しないでください。
- 日本芝で使用する場合、芝の生育期には使用しないでください。(薬害)
寒地型西洋芝には微量で薬害を生じるので飛散・流出しないよう注意してください。
- だいずでイネ科雑草の8~10葉期に使用する場合は、雑草の草丈が30cm以下で使用してください。
- 少量散布(25~50ℓ)の場合は専用ノズルを使用してください。
- 散布の際は自動車やカラートタンの塗装へ影響のないよう注意してください。
- 散布器具の洗浄水および残りの薬液は河川、湖沼などに流さないでください。また、空ピンは圃場などに放置せず、3回以上洗浄し適切に処理してください。

本印刷物は、平成28年10月時点での知見に基づいて作成しています。

●使用前にラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。